

<H28. 7. 3 開催講演会感想>



今回、北海道医療大学リハビリテーション科学部理学療法学科 准教(札幌リハビリテーション専門学校卒業 1 期生)の大内みふか先生に講師として来ていただき、「ウィメンズヘルス ～排泄の基礎と臨床、多職種連携～」というテーマで講演していただきました。講演の内容は、日本のウィメンズヘルスと泌尿器領域の現状、排せつに関する基礎的知見、疾患とのかかわりや症状、骨盤底筋体操、受講者からの質疑応答という流れでとても充実した講演をしていただきました。現状日本において、2015 年に PT 協会でウィメンズ・メンズヘルス領域の部門が出来上がるなど、脳血管障害や整形分野のようにメジャーといわれる分野にはまだなっていないかもしれませんが、どの疾患や臨床においても必ず遭遇する症状である排せつの問題にはセラピストとしては決して無視できない内容でした。疾患の関連だけではなく、出産歴のある女性に対してや加齢に伴う男女の骨盤底筋機能の低下による排せつの問題にも予防的措置を含め真摯に取り組んでいかななくてはいけないことにも気づかされ、多くを考えさせられた時間となりました。治療に関しても骨盤底筋体操をはじめ、生活指導の内容について知識量をさらに深めていき、切磋していく必要があると実感しております。貴重なご講演をしていただきありがとうございました。

さっぽろ神経内科クリニック 山田慧太(9 期 PT)

<アンケート結果>

講演会の内容について

●本日の講演会はためになりましたか？

(はい 18 人・いいえ 0 人)

●講演会の内容は今後臨床で役に立つものとなりましたか？

(はい 18 人・いいえ 0 人)

2. 同窓会の運営について

●会の進行はスムーズでしたか？

(はい 18 人・いいえ 0 人)

●日程、時間は適切でしたか？

(はい 15 人・いいえ 3 人)

●FAX・Facebook による案内は適切でしたか？

(はい 16 人・いいえ 0 人・その他 2 人)

3. 来年度以降の講演会について

●講演会に呼んでほしい講師や、同窓会で行ってほしい内容を記載して下さい。

- ・腰痛へのリハビリ
- ・神経難病の評価、治療
- ・徒手療法(実技中心)
- ・認知行動療法
- ・ウィメンズヘルスに関する実技講習
- ・生活指導

4. その他

●同窓会主催の講演会についてご意見があれば記載して下さい。

- ・機器トラブルが目立った。
- ・開始時間が早いように感じた。
- ・時間通り進行した方が良かった。
- ・LINE での連絡があれば良いと感じた。

<編集後記>

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。今回の講演会に参加して頂いた皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

今回は「ウィメンズヘルス」をテーマにご講演して頂きました。聴講できる機会の少ないテーマであり、新たな知識の獲得などが出来、とても有意義な講演会になったのではないかと思います。

さて、例年、同窓会主催の講習会としては夏に講演会、秋に症例検討会を開催してまいりました。今年度は夏・秋ともに講演会を実施する予定です。今回は 10 月 22・23 日に吉備国際大学の竹林崇先生をお招きし、2 日間に渡る講演会を開催させて頂く予定です。

詳細は決定次第ご連絡させていただきます。

皆様のたくさんのご参加をお待ちしております。

編集者：渡邊佳織 吉村小雪

高田ゆう 佐々木浩嗣